

まつもと

みちこ

松本 倫子

松本果樹原

徳之島町

かごしま農業女子プロジェクト

島の旬の果物を全国へ」

松本果樹園のモットーです。



就農のきっかけ

千葉でサラリーマン生活をしていたが、夫が、ふるさとの両親が営む果樹園を継ぐ決意をし、2004年に徳之島にUターンして夫婦で就農した。

島で一人娘にも恵まれ、島の自然を楽しみながら、心穏やかに暮らしている。

品 目: たんかん 2.5ha アテモヤ 0.5ha きんこうじみかん 0.2ha など

販売先:個人のお客様へ直接販売(ホームページで集客)。リピーターも多い。

ふるさと納税にも出品。

特 徴:たんかんでK-GAPを取得。エコファーマーの鹿児島県認定も受け、

トロピカル☆フルーツを島から全国へ届けている。



農業女子プロジェクトに入ったきっかけ

徳之島町総合食品加工センターみのり館が、三越伊勢丹×農業女子のコラボ商品として、たんかんを使ったジェラートやソルベを企画。その際、町からお誘いを受けて入会した。

農業女子プロジェクトに入ってよかったこと

SDGsを意識し、考えるようになった。 昨年度開催されたサステナウィーク「未来 につながるおかいもの」(農林水産省、消 費者庁、環境省連携)で、「農業女子PJメ ンバーのサステナ宣言」を行った。

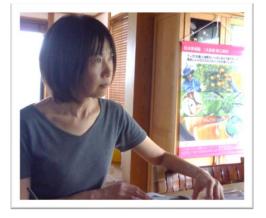


松本果樹園のアイドル ジロー

目標

たんかんやアテモヤが、 島立ちする子ども達にとって、 ふるさとを自慢できる逸品に なるように、良質なフルーツ を生産すること。

チャレンジしているアボカド栽培を成功させ、地元の飲食店で、島産完熟アボカドを気軽に味わってもらうこと。



真剣なまなざしで、島の将来を語る